

使用に際しては必ず説明書の表示を読み、
充分理解した上で使用してください。

霧
タイプ

火災報知器に
反応しません。
*使用方法に従って使用し
た場合、ガス警報には反
応する場合があります。

フマキラー
FUMAKILLA LTD.

第2類医薬品

ゴキ・ダニ まとめてジェット

1発噴射タイプ

100mL

FOGGER for cockroach, tick

16~6
豊用

ベタつきにくい
グリーン処方

1回使い切りタイプ 説明書に従って事前準備をしてください。

【有効成分】1缶中 メトキサジアゾン…1g、d-d-T-シフェノ
トリン…0.25g **【その他成分】**添加物成分は説明書をご覧くだ
さい。**【効能・効果】**ゴキブリ、ハエ成虫、蚊成虫、イエダニ、マダニ、
ノミ、トコジラミ、屋内塵性ダニ類の駆除

【保管上・廃棄上の注意】●小児の手の届かない場所に保管
する。●火気や直射日光をさけ、涼しい場所に保管する。●温度
が40℃以上となる場所に置かない。●水回りや
湿気の多い場所に置かない。●暖房器具(ファン
ヒーター等)の周囲と高温になる場所、車内は温度
があがり破裂する危険があるので置かない。●使用
後は使い切ったことを確認し、地域の分別区分に
従って廃棄する。

火気厳禁 第一石油類 10mL 危険等級Ⅱ エタノール

MADE IN JAPAN

【製造販売元】フマキラー株式会社
〒739-0494 広島県廿日市市梅原1-11-13

【本社所在地】
〒101-8606 東京都千代田区神田美倉町11
お客様相談室 ☎0077-788-555 ☎03-3255-6400
受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日は除く)

製造番号は底面に表示

F①

注意-人体に使用しないこと

火気と高温に注意

高压ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、
下記の注意を守ること。

①炎や火気の近くで使用しないこと。②火気を使用し
ている室内で大量に使用しないこと。③高温にすると
破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等
の近くなど温度が40度以上となる所に置かないこと。
④火の中に入れてはいけないこと。⑤使い切って捨てること。

高压ガス:DME・LPガス



4902424 447828

子供部屋に!
リビングに!
 16畳まで
 これ1個で!

製品情報は
 こちら
 Scan here
 扫一扫

説明書はこちら▶

全量噴射式くん蒸剤 **ゴキ・ダニまとめてジェット**
使用説明書 第2刷改定版

使用に際しては必ず製品表示を読み、充分理解した上で使用してください。
 ※必要に応じて読めるよう、この説明書を保管してください。

【有効成分(含有量)】1缶中 ㏊オキサジアゾン…1g、d-d-T-シフェノトリン…0.25g
 【その他の成分】ジエチレングリコールモノメチルエーテル、エタノール、LPガス、DME
 【効能および使用量】●ゴキブリ、イエダニ、マダニ、ノミ、トコジラミ、屋内産性ダニ類の駆除…6~16畳(約9.7~25.9㎡)に1缶 ●ハエ成虫、蚊成虫の駆除…6~30畳(約9.7~48.6㎡)に1缶
 【効能・効果】ゴキブリ、ハエ成虫、蚊成虫、イエダニ、マダニ、ノミ、トコジラミ、屋内産性ダニ類の駆除
 【内容量】100mL

フマキラー株式会社
 【製造販売元】〒739-0494 広島県廿日市市梅原1-11-13
 【本社所在地】〒101-8606 東京都千代田区神田美倉町11
 お客様相談室 ☎0077-788-555 ☎03-3255-6400
 受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日は除く) ①

事前準備

1 湯沸し器の種火やヒーター等を消し、ガスの元栓を閉めてください。換気扇およびエアコンを止め、部屋の戸、障子、窓等を閉め、できるだけ部屋を密閉してください。押入れ、戸棚、引き出し等害虫のいそうな所は開放してください。

2 ガス警報器やガスと火災の両方を感知する複合型報知器は、ポリ袋等で覆い、薬剤(霧)が入らないように周囲をテープ等で目張りしてください。下の表の通りに準備してください。

ペット、観賞魚および水棲生物等の水槽や昆虫の飼育カゴなど	必ず部屋の外に出してください。(移動できない大型水槽のある部屋では使用しないでください)
飲食物、食器、おもちゃ、衣類、飼料	他の場所に移すか、ポリ袋等で覆ってください。

精密機器(テレビ、パソコン、ゲーム機器、オーディオ、ディスク磁気テープ)、楽器	ポリ袋等で覆ってください。
仏壇・仏具、美術品、観葉植物	薬剤(霧)が直接かからないようにしてください。
透明のプラスチック製品(照明器具等)、クロス、カーテン、ニス等の塗表面	

使用方法

1 本品を部屋の中央の床に置き、ストッパーを抜いてください。火災報知器(煙を感知するタイプ)には直接霧が当たらない位置で使用してください。霧が直接当たると火災報知器が作動することがあります。

2 ボタンを手前にして噴射口を身体に向けられないように置いてください。かかとを浮かし足の指で、真

上からカチッと音がして固定される位置まで、ゆっくりとボタンを踏むか、手で押して作動させてください。(一度押すと全量噴射されます)ボタンを押すと同時に薬剤(霧)が噴射し始めます。噴射開始後、直ちに退室してください。(噴射時間約70秒)

※噴射口の鼻上に顔を近づけないように注意してください。

3 本品を使用した後、1~3時間部屋を閉め切った状態にしておいてください。この間、部屋に入ることは避けてください。閉め切る時間は長いほど効果がありますが、最低1時間は閉め切ってください。

使用後

本品の使用後は、部屋を十分に換気してから入室してください。その後、必ずガス警報器や複合型報知器にかけた覆いを取ってください。

害虫駆除のアドバイス

お使いの際は、全部屋一斉の害虫駆除が効果的です。また、あとの天井干しやお部屋の掃除を併せて行うとより効果的です。

効果を高めるために

【ゴキブリ】卵は厚い殻におおわれていて、薬剤が効きにくいので、ふ化する10~14日後に再度使用するという効果的です。
 【屋内産性ダニ類】死骸や糞もアレルギーの原因となるので、本品の使用後に掃除をして、死骸や糞も取り除きましょう。屋内産性ダニ類は卵(チリ等)が豊富で、湿度が高い時に発生しやすくなります。換気・掃除を心がけましょう。
 【ノミ】本品を使用するとともにペットのノミ駆除(ノミ取り首輪、シャンプー等)をあわせて行いましょう。

注意-人体に使用しないこと

使用上の注意

① してはいけないこと(守らないと副作用・事故等がおこりやすくなる)
 ●人体に向けて噴射しないこと。また、薬剤(霧)を吸入しないよう注意すること。●アレルギー症状やカブレ等をおこしやすい体質の人、妊婦等は薬剤(霧)に触れないようにすること。

② 相談すること ●万一、身体に異常を感じた場合は、直ちに本品がオキサジアゾン系及びピレスロイド系の殺虫剤の混合剤であることを医師に告げて診療を受けること。

③ その他の注意 ●定められた用法用量を厳守すること。●本品は可燃性ガスを使っているため、火気には充分注意し、特にガス湯沸し器の種火やヒーター等は必ず消し、ガスの元栓を閉めること。引火・爆発の恐れがあります。●ガス警報器やガスと火災の両方を感知する複合型報知器は、噴射ガスに反応し、警報器が鳴ることがあるので、ポリ袋等で覆い、テープ等で周囲

を目張りすること。目張りが充分でない警報器が鳴ることがあります。使用後は、必ず覆いを取る。●集合住宅等の集中管理方式のガス警報器や火災報知器の場合は、住宅管理者と相談の上使用すること。●飲食物、食器、おもちゃ、衣類、飼料等には薬剤(霧)がかからないようにすること。●ペット、観賞魚および水棲生物等の水槽や昆虫の飼育カゴ等は、あらかじめ他の場所へ移し、薬剤(霧)がかからないようにすること。特に、観賞魚などの魚類にはかからないように充分注意すること。●仏壇、仏具、美術品、観葉植物はポリ袋等で覆うこと。しみ、変色の原因となることがあります。●透明のプラスチック製品(照明器具等)、壁、クロス、カーテン、ニス等の塗表面、家具等は薬剤が直接かからないようにすること。しみ、変色の原因となることがあります。●精密機器(パソコン、ゲーム機器、オーディオ、ディスク、磁気テープ)、楽器は、ポリ袋等で覆うこと。(大型コンピュータ等のある部屋では使用しないこと)●部屋はできるだけ密閉して使用すること。●本品は、必ず立てた状態で部屋の中央に置き、空間の広い方向に噴射方向に向けて使用すること。●2つの噴射口が身体に対して平行になる(噴射口を身体に向けない)ように置くこと。ボタンを押す

と同時に左右の噴射口から斜めに薬剤(霧)が噴射するので、顔にかからないように注意すること。●薬剤が出はじめたら、必ず部屋から外に出ること。使用中は入室を避け、所定の時間(1~3時間)後に充分換気してから入室すること。●薬剤が皮膚に付いたときは、直ちに石けんで充分洗うこと。また、服に入った場合は、直ちに充分水洗いし、眼科医の手当てを受けること。●食器等に薬剤がかかった場合は、食器用洗剤等で洗ってから使用すること。●寝具や衣類に直接薬剤(霧)がかかった場合は、天日干しすること。●使用後、火中に投じないこと。

【保管および取扱い上の注意】●小児の手が届かない場所に保管する。●火気や直射日光を避け、涼しい場所に保管する。●温度が40℃以上になるところに置かない。●水回りや湿気の多い場所に置かない。●暖房器具(ファンヒーター等)の周囲と高温になる場所、車内等は温度が上がって破裂する危険があるので置かない。

【廃棄の方法】●使用後は使い切ったことを確認し、地域の分別区分に従って廃棄する。